

## 学校法人榎本学園沿革

本学園は昭和18年に自宅を開放し、国民服等の裁断を教えることから教育事業を開始。

昭和22年3月31日「町田洋裁女学院」を設立。東京都より個人立学校の認可を受ける。

昭和28年「町田洋裁女学院」から「町田高等技芸学校」と改称。

昭和51年6月1日校名を「町田技芸高等専修学校」（後に、町田家政福祉高等専修学校）に改称し、専修学校認可を受ける。

昭和53年7月1日学校法人設立認可。榎本学園と称する。

昭和55年町田調理師専修学校（現：町田調理師専門学校）を設置。

平成元年町田福祉専門学校（現：町田福祉保育専門学校）を設置。

平成14年町田美容専門学校を設置。

平成16年10月町田美容専門学校通信課程美容学科を設置。

平成18年町田製菓専門学校を設置。

平成23年4月町田家政福祉高等専修学校を廃止。

平成26年11月現在専修学校を4校設置。5/1現在の総生徒数1,294名、専任教職員数101名。

平成7年度よりホームヘルパー（訪問介護員）の養成を開始。平成24年度までに2級課程1,702名、3級課程328名が修了。

平成25年度より介護職員初任者研修事業を開始。

（平成24年度実績）

訪問介護員養成研修事業を2回開催、修了者59名。

（平成25年度実績）

介護職員初任者研修事業を1回開催、修了者19名。

（平成26年度実績）

介護職員初任者研修事業を1回開催、修了者26名（前年度補講者3名を含む）。

（平成27年度実績）

介護職員初任者研修事業を1回開催、修了者10名（前年度補講者1名を含む）。

（平成28年度実績）

介護職員初任者研修事業を1回開催、修了者27名。

（平成29年度実績）

介護職員初任者研修事業を1回開催、修了者20名。